協力会社と共に脱炭素化!「C-Turtle®」操作説明会を開催

~満足度 92%超、簡単で分かりやすいと好評~

冬木工業は、サプライチェーン全体での脱炭素化を加速するため、NTT DX パートナーの協力のもと、2025 年 8 月 27 日、協力会社 13 社を対象に GHG 排出量可視化プラットフォーム「C-Turtle®」の操作説明会を開催しました。

参加者の満足度は 92%超。「簡単で分かりやすい」「自社の環境経営に役立つ」といった声が多く寄せられています。

本取り組みには、すでに 30 社以上の協力会社・取引先企業が賛同しており、賛同の輪は着実に広がっています。

なぜ今、排出量可視化が必要なのか?

カーボンニュートラル社会の実現には、企業単体だけでなく、**サプライチェーン全体での取り組み**が不可欠です。

近年、顧客や取引先からの脱炭素対応要請が高まっており、CO2排出量の可視化は信頼性や競争力の維持にも直結します。

冬木工業は、協力会社の皆様とともに環境経営を推進し、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

説明会の概要

- 冬木工業株式会社・大竹社長によるカーボンニュートラル推進のメッセージ
- CO2 排出量算定の流れと C-Turtle®のログイン・入力方法のレクチャー
- 参加者による実際の操作体験と個別フォロー

「C-Turtle®」は、ガスや電気などのデータを入力するだけで、自社の CO_2 排出量を簡単に可視化できるツールです。

今回の説明会では、協力会社の皆様が実際にツールを操作し、疑問点や不安をその場で解消できるよう、 個別フォローも実施しました。

本説明会は、NTT DX パートナーの協力により実現しました。

アンケート結果(抜粋)

- 「非常に満足」「満足」…92.8%
- 「直感的に操作できると感じた」…78.6%
- 「説明があれば問題なく操作できる」…100%

参加企業の声:

- 「直感的に操作できる」
- 「自社の環境経営に役立つ」
- 「取引先や顧客への説明がしやすくなった」

導入理由や期待される効果としては、

自社の CO₂排出量の算定

- サプライチェーン全体での脱炭素対応
- 顧客・取引先からの信頼向上
- 社内の環境意識向上
- 他社との連携や協働 などが挙げられ、環境経営への高い関心がうかがえます。

今後の展開

第2回説明会は11月中頃に開催予定です。

「まだ参加していない企業様も、この機会にぜひご参加ください!」

冬木工業は、NTT DX パートナーと連携し、協力会社の皆様とともに、サプライチェーン全体での脱炭素化をさらに推進してまいります。

今後も、安心してご利用いただけるよう、分かりやすいサポートや情報提供に努めてまいります。

お問い合わせ

本取り組みに関するご質問は、お問い合わせフォームよりお気軽にご連絡ください。

<勉強会の模様>



